

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	広島県安芸太田町	代表者名	橋本博明
担当者部署	病院事業	連絡先電話番号	0826-22-2299
担当者役職	事務長	担当者氏名	栗栖香織
住所	731-3810 広島県安芸太田町戸河内784番地1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	北岡 有喜
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none"> 安芸太田町版PHR導入に向けての、今後の必要作業や進捗確認を把握し、アドバイスをいただいた。 マイナンバーを利用したPHR普及の方策及び医療機関からのデータ、吸い出しの技術的助言をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	半導体の入手に時間を要し、予定よりもかなり作業が後ろにずれている。年度末までの導入にむけて、進めていきたい思いである。ご指導をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年9月30日	13時30分	15時00分		90
3-2. 派遣場所	会場名	安芸太田病院内会議室		最寄駅	
	所在地	安芸太田町大字下殿河内236番地		最寄駅からの交通手段	
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 安芸太田病院 幹部及び事務室総務係、役場企画課	人数 7人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 総務省の「課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証」の実証事業企画公募は不採択になった。世界的に半導体の入手が困難であり、サーバー確保の予定が立たない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	ポケットカルテの構築についてのアドバイス。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ポケットカルテの構築について、安芸太田町版PHRの大枠を決めていく作業へのアドバイス。 安芸太田町版の付加価値をどうつけていくか。 	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	内部で、安芸太田町民にとって、得たい情報がポケットカルテから入手できる仕組み。健康に関すること、行政全般のことを入れていくか、町との運用方法について共有すべきこと。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	町として、安芸太田病院として、定型フォーマット以外に何を入れていくか内部協議をすること。半導体の影響によるサーバーの入手が困難な点は、引き続き動向を見ていく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	年度内にポケットカルテ導入	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

